

令和3年度産地生産基盤パワーアップ事業都道府県事業評価報告書

都道府県名

静岡県

I 産地パワーアップ計画（収益性向上タイプ）

1 成果目標

- (1) 生産コスト又は集出荷・加工コストの10%以上の削減
- (2) 販売額又は所得額の10%以上の増加

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標	現状			目標			実績			達成率 (%)	都道府県の評価
						年度	現状		年度	目標		年度	実績			
							年度	千円		年度	千円		年度	千円		
藤枝市地域農業再生協議会	28	藤枝北部	茶	収益性の高い茶産地の形成の推進 煎茶から碾茶への生産転換 碾茶生産ラインの整備	販売額の10%以上の増加	H 29	46,344 千円	503 千円/10a	R2	83,066 千円	561 千円/10a	R2	70,101 千円	110.7%	事業実施主体は、国内外に有機抹茶等を流通販売する業者との契約生産に取り組み、規模拡大や価格の向上など、着実に経営を伸ばしている。中山間地域の重要な経営体であり、今後、さらに拡大が予想される海外需要にも対応できることから、引き続き支援していく。	
袋井市農業再生協議会	29	山田	茶	・茶園の集積による規模拡大 ・茶園生産性と工場稼働率の向上 ・乗用型摘採機、防除機の追加導入 ・自家販売の強化	販売額の10%以上の増加	H 28	131,617,000 円		R2	145,206,961 円		R2	153,640 千円	510.8%	事業が着実に実施されており、販売額が向上し、目標を達成している。	
御前崎市担い手育成総合支援協議会	30	高松	イチゴ	低コスト耐候性ハウスの整備により販売額の10%以上増加	販売額の10%以上の増加	H 28	82,146 千円		R2	154,671 千円		R2	84,042 千円	-1.3%	台風等の影響で事業完了が計画よりも遅れたため、整備した生産施設のすべてに定植ができず、生産量が計画よりも下がり、成果目標が未達となった。次作は、当初計画していた面積での栽培が開始されるため、成果目標の達成に向け、関係機関と連携して支援していく。	
島田市担い手育成総合支援協議会	31	島田市	茶	・茶園集積による規模拡大 ・乗用型機械の導入による茶園管理の効率化 ・茶商の求める茶生産の取組	販売額の10%以上の増加	H 29	79,709,092 円		R2	88,145,420 円		R2	78,522,875 円	209.3%	各経営体ともに茶園集積に積極的に取り組み、荒茶価格も上がっており、着実に経営改善が進んでいる。一方、コロナ禍の影響により緑茶の需要が低下したことから、生産量を抑え、販売額がやや低下した。新たな販路開拓の取組を支援していくことで、経営の強化を後押ししていく。	
掛川市農業再生協議会	32	板沢	茶	荒茶加工機械の整備	販売額の10%以上の増加	H 28	71,055,347 円		R2	88,015,000 円		R2	94,863,546 円	254.6%	荒茶加工機械の整備と併せて経営規模を拡大し、需要に応じた荒茶を適期に生産できるようになったことにより、販売額等の目標を達成している。	
浜松市担い手育成総合支援協議会	33	浜松市	ブルーベリー	・ハウス資材等の導入による高品質化 ・面積拡大による生産力向上	販売額の10%以上の増加	H 29	1,506 千円/10a		R2	1,657 千円/10a		R2	2,710 千円/10a	659.6%	本事業を活用することにより、生産量が増加するとともに、単価が向上し、目標を達成することができた。引き続き、関係機関と連携し、経営の安定化を支援していく。	
掛川市農業再生協議会	35	子隣	茶	リース方式による農業機械等の導入	販売額の10%以上の増加	H 29	35,843,257 円		R2	39,495,808 円		R2	39,589,647 円	144.7%	農業機械の導入により経営規模拡大し、荒茶生産量が増加したことから、販売額の目標を達成することができた。	
御前崎市担い手育成総合支援協議会	38	高松	ミニトマト	低コスト耐候性ハウスの整備により販売額の10%以上の増加	販売額の10%以上の増加	H 29	35,337,648 円		R2	50,843,207 円		R2	47,161,378 円	128.8%	事業実施により規模拡大が進んだことと、軒高の高い生産施設の整備のより適切な栽培環境が整い、単価の高い時期での生産が可能となったことから、目標を達成することができた	

(3) 契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上とすること

地域協議 会名	整理 番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標						達成率 (%)	都道府県の評価	
					現状		目標		実績				
					年度		年度		年度				
袋井市農 業再生協 議会	20	浅羽	水稲 小麦	水稲（新規需要米 等）、小麦の生産 拡大のため、規模 拡大に対応した高 性能農業機械の導 入、機械施設を整 備し、併せて低コ スト化を図る。	契約栽培の 割合の10% 以上増加か つ50%以上	H 28	39.3%	R2	55.9%	R 2	54.0%	88.6%	本事業で導入した機械を活用 することで効率的な規模拡大が可 能となったが、目標達成にはやや 及ばなかった。今後継続した支援 を実施する。
袋井市農 業再生協 議会	21	浅羽南 (太郎助)	水稲 小麦	経営体に対する作 業の集約化、農業 機械の導入	契約栽培の 割合の10% 以上増加か つ50%以上	H 28	37.5%	R2	52.5%	R 2	37.3%	-1.3%	栽培や病害虫防除技術を見直 し、目標達成に向けた取組を指導 する。
掛川市農 業再生協 議会	36	曾我	水稲	規模拡大に伴う大 型機械の導入	契約栽培の 割合の10% 以上増加か つ50%以上	H 29	43.1%	R2	53.6%	R 2	55.0%	113%	本事業で導入した機械を活用す ることで高品質な農産物の生産が 可能となり、契約栽培を増やすこ とで目標を達成できた。
袋井市農 業再生協 議会	37	三川 (暮ヶ谷)	水稲 小麦	経営体に対する作 業の集約化、農業 機械の導入	契約栽培の 割合の10% 以上増加か つ50%以上	H 29	27.9%	R2	50.7%	R 2	19.4%	-37.3%	担い手及び従業員数確保に問題 が発生し、面積を拡大することが できず現状を下回る結果となっ た。今後は計画達成に向けて人手 確保面での支援を行う。

(4) 需要減が見込まれる品目・品種から需要が見込まれる品目・品種への転換率100%

(5) 農産物輸出の取組（直近年の輸出実績がある場合の輸出向け出荷量又は出荷額の10%以上の増加、新規の取組の場合又は直近年の輸出実績がない場合の総出荷額に占める輸出向け出荷額の割合5%以上又は輸出向け年間出荷量10トン以上）

地域協議 会名	整理 番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標						達成率 (%)	都道府県の評価	
					現状		目標		実績				
					年度		年度		年度				
藤枝市地 域農業再 生協議会	34	藤枝市瀬 戸谷・富 士市船津 ほか	茶	海外での需要に応 じた茶づくりを行 う施設、機械を導 入し、輸出向けの 茶生産を推進	輸出向けの 年間出荷量 10トン以上	H 29	0t	R2	10t	R2	18.3t	183.0%	海外の需要を適切に取り込み、 茶産地のサプライチェーンを活か した碾茶、抹茶、粉末茶など多様 な茶生産に生かしていく必要があ り、そのように指導していく。
川根本町 農業総合 支援協 議会	40	川根本町 平田地区 他	茶	収益性の高い茶種 （碾茶）産地の形 成の推進 輸出向け有機抹茶 の原料となる碾茶 の生産拡大のため に荒茶加工機（碾 茶）の整備に取り 組み、輸出量を増 加	輸出向けの 年間出荷量 10トン以上	H 29	0t	R2	10t	R2	11.6t	116%	低迷している茶業の中にあっ て、海外からの有機茶への需要を リサーチするとともに、山間部の 地理的条件を活かした有機栽培に よる碾茶生産を推進する荒茶工場 として重要な拠点となっている。

(6) 労働生産性の10%以上の向上

(7) 農業支援サービス事業者の利用割合の10%以上の増加かつ50%以上とすること